

Tadamitsu Kishimoto International Travel Award for the 15th ICI

研究発表報告書

申請者氏名	李 穎倩	会員番号	0031979
申請者の 所属・職名	東京大学医科学研究所国際粘膜ワクチン開発研究センター 粘膜バリアー学分野・ JSPS 外国人研究員		
出席会議名	15 th International Congress of Immunology		
発表論文 タイトル	The ELL-associated factor 2 negatively regulates germinal center B cell survival and humoral immune responses		

実施結果：

この度は Tadamitsu Kishimoto International Travel Award for the 15th ICI を賜り、誠に有難うございました。岸本先生をはじめ、推薦者である王継揚先生、そして選考委員、事務局の先生方に心よりお礼を申し上げます。私は 8 月 22 日から 27 日まで、イタリアのミラノで開催された 15th International Congress of Immunology に参加し、口頭発表を行ってきました。

International Congress of Immunology は多くの分野にわたる最もクオリティーの高い国際学会の一つで、世界最先端の免疫学研究に触れる機会を得た。私は、最近明らかにした ELL-associated factor2 の機能に関する報告を行い、多くの助言を得ることができました。今回は、この Eaf2 の欠損マウスの解析を通して得られた最新の知見について報告しました。発表後、多くの質問やコメントがあり、活発な討論を行いました。本研究内容の論文投稿直前というタイミングであったことから、追加修正すべき具体的なアドバイスを得ることができ、実際の投稿に際してそれらを反映させることができたという点でも、非常に貴重な機会でありました。

また、学会が終了後の 9 月 2 日までに、ノルウェーのオスロ大学の Bjarne Bogen 博士と Ludvig M. Sollid 博士の研究室を訪問し、留学するためのインタビューを受けました。両研究室のメンバーとディスカッションし、それぞれの研究テーマや研究室の研究環境を確認することも出来ました。

今回のご支援により、国際舞台での研究発表とともに、多くの著名な研究者と交流することができ、重要な経験となりました。この国際学会に参加して得られたことを、これからの研究活動に活かし、今後とも努力を重ねて行きたいと思えます。